

報道関係者各位

平成26年1月7日  
株式会社 新昭和・ウィザースホーム

ウィザースホーム習志野住宅展示場が  
2014年1月2日(土)にグランドオープン！  
**洗練された間取りと最新のECO設備が活きる住まい。  
LeCENTE〔レサンテ〕スマートハウス・スタイル誕生**

株式会社 新昭和(本社:千葉県君津市、代表取締役社長:松田 芳彦)の注文住宅ブランド「ウィザースホーム」では、総合住宅展示場「住みいるパーク習志野(千葉県船橋市)」の新規オープンに合わせ、「洗練された間取りと最新のECO設備が活きる住まい」をテーマにしたスマートハウス仕様のモデルハウスをウィザースホーム習志野住宅展示場として平成26年1月2日(木)にグランドオープンいたしました。

#### ◆スマートハウスの特長

ウィザースホーム習志野住宅展示場は、安定感を創出する切妻の大屋根に、約3.5kの太陽光発電システムを搭載するとともに、家じゅうの消費エネルギーを“見える化”するHEMS(ホーム・エネルギー・マネジメント・システム)をはじめ、先進のECO設備を装備したスマートハウス仕様のモデルハウスです。

HEMSは、タブレットなどの端末機器で家庭内の電気設備や家電製品の利用状況、ソーラーパネルの発電・売電状況などコントローラーに接続した電気の消費量を「見える化」できるシステムで、専用機器を取り付けることにより、ガスや水道の使用量も計測可能です。

また、家庭内の総合エネルギーを確認できるレポートの表示、CO<sub>2</sub>の削減量がわかるECO表示等やご家族の節電・省エネに対する意識を高め、更なる節電・省エネにつながります。

さらには、蓄電池、エネファームといったスマートハウスを構成する先進のECO設備も見どころのポイントです。



#### ウィザースホーム 習志野展示場

安定感を創出する切妻のルーフライン、縦タイル貼りの外壁は、ホワイト色をベースにナチュラルな風合いのベージュを貼り分けています。

さらに、木調のバルコニー手すりやモール、鋭角に取られた2階の開口部がアクセントとして加わることで、先進の住宅性能を備えながらも街並みに個性と調和をもたらす外観デザインを実現しています。

## リビング

団らんの中心となるリビングは、ワンルーム構成のLDKの中にあって、フロアを2段上げて配置しており、空間的な特別感や視覚的な効果をもたらしています。



## ダイニング

キッチンからリビング・ダイニング、和室まで見渡せるワンルーム構成が魅力。キッチン周りには、家事コーナーやパントリーなど、女性目線ならではのアイデアをとり入れています。



## 玄関ホール

家族用の玄関動線と収納を兼ねたシューズクロークを配置することで、メインの玄関をいつでもキレイに保てます。また、玄関から直接出入りできる土間付きの和室は、お客様を迎える客間としてはもちろん、LDKのアクセントにもなります。



## ■ウィザースホーム習志野展示場 モデルハウス概要

千葉県船橋市三山9-9

住まいるパーク習志野内

延床面積: 230.26㎡(69.65坪)

1F / 125.04㎡(37.82坪)

2F / 105.82㎡(31.83坪)

